

# 電波時計 取扱説明書

- お買い上げいただきありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本製品は日本標準電波仕様のため、電波修正機能は日本国内用になります。海外で使用する場合は、電波の自動受信をOFFにしてご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

## 安全上の注意 必ずお守りください

**図記号の説明**

**禁止** この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

**強制** この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

**警告** 死亡または重症などを負う可能性が想定される内容です。

- 禁止** 幼児の手の届く所に設置、保管しないでください。電池の誤飲や、壁掛け木ネジにより、けがをされる恐れがあります。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- 禁止** 電池から漏れた液に触れない。失明や火災などの障害が発生する恐れがあります。目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。
- 禁止** 電池について。ショートさせたり、分解、加熱、火気への投入などは行わないでください。発熱、破裂の原因となります。

**注意** 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 禁止** 電池は必ず○側から入れてください。⊕⊖を正しく入れてください。電池の液漏れや発熱、機械の故障、けがの原因になります。
- 禁止** 下記のような場所では使用しないでください。性能の低下や部材の変形、変質、劣化、故障の原因になります。

**強制** 時計を使わないときは、電池を取り出してください。入れたままにすると、古い電池からの液漏れなどにより、時計や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

**強制** 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。時計が止まったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出してください。

**禁止** 強い振動や落下など、衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になる恐れがあります。

**禁止** ぬれた手で触らないでください。さびや故障の原因になる恐れがあります。

**分解禁止** 分解や改造をしないでください。けがや故障の原因になる恐れがあります。

●誤った方法でお手入れをすると表面が変化したり、色落ちしたり、傷がつく恐れがあります。次のことをお守りください。

**禁止** 表面を強くこすらないでください。傷や故障の原因になる恐れがあります。

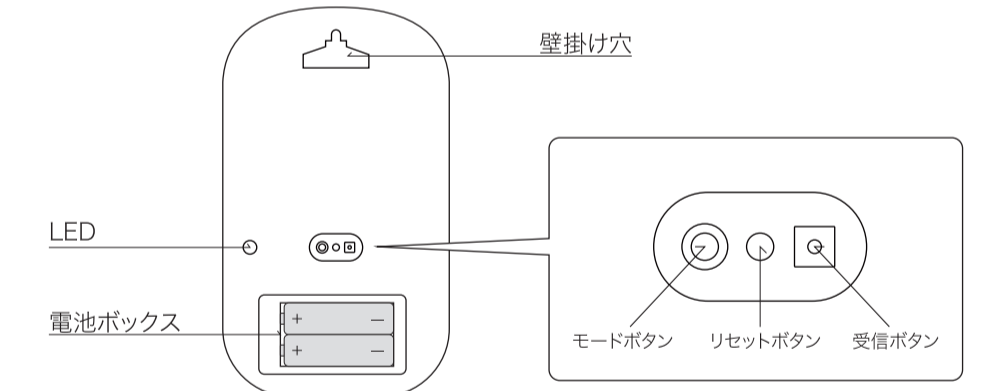
**禁止** 漂白剤や洗剤、化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、各種ブラシを使用しないでください。また殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

## 電波時計について

- 電波時計／電波修正機能とは正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を表示・修正します。
- 標準電波とは日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構(NICT)が運用している電波です。国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。・福島局:おたかどや山標準電波送信所(40kHz)・九州局:はがね山標準電波送信所(60kHz)
- 電波の受信範囲について標準電波の受信可能な地域は条件により異なりますが、送信所から約1000～1200kmとなります。受信しやすい電波を自動的に選択して受信します。ただし、受信範囲であっても、天候、設置場所、時計の向き、時間帯(昼/夜)、地形、建物の影響などによって、受信できない場合があります。ご使用の際は、できるだけ電波を受信しやすい窓際などに設置してください。電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

## ご使用方法

### 各部の名称



### 時計の使い方

- ①電池を入れてください。単3形アルカリ乾電池2個を電池ボックスに○側から入れます。

**注意** 新しい電池と交換する際は、2本同時に交換してください。

**禁止** 電池は必ず○側から入れてください。⊕⊖を逆向きに入れないでください。充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。
  - ②リセットボタンを押してください。【※電池の交換後は必ず押すこと】(※一度電池を外し、再投入した場合も含む)リセットボタンは先の細いもので押してください。下記の時刻のいずれかで一時停止し、電波の受信を開始します。(待機時刻：4時00分、8時00分、12時00分)受信に必要な時間は最長約20分です。
  - ③電波受信の結果○受信に成功した場合自動で時計と分針が現在の時刻に調整されます。×受信ができなかった場合針の一時停止が解除され、待機時刻から動き始めます。□受信に失敗しても、一昼夜そのままにして様子を見る夜間は昼間よりも受信状況が良くなります。昼間に受信できなかった場合でも、翌日までに自動で受信できることがあります。
- 受信結果の確認方法**
- 通常のご使用中に「受信ボタン」を1回押すと、以下のようにLEDランプが点滅します。
- ゆっくりと点滅:過去24時間以内に受信に成功しています。早く点滅:過去24時間以内に、一度も受信できていません。(※LEDランプの点滅は数秒間続きます。)

### 電波を受信できなかった場合

- ④手動で電波を受信して時刻を合わせる1.電波状況の良い窓際などへ移動する。2.「受信ボタン」を長く押す(約2秒)。LEDランプが点灯するまで押し続けます。しばらくすると受信を開始します。受信できなかった場合は、場所を変えて、もう一度受信させてください。
- ⑤手動で時刻を合わせる(電波を受信できない場合)1.「モードボタン」を長く押します。(2秒以上)2.「受信ボタン」を1回押すことにより、分針が1分進みます。ボタンを押し続けると、ボタンを離すまで分針が進み続けます。3.「モードボタン」を押すと同時に、通常運針を始めます。5分以上ボタンを操作しない場合は、自動的に動き始めます。

### 電波の自動受信について

毎日、午前2時に自動で電波を受信します。以後は3時間ごとに電波の受信を繰り返します。(1日8回)この場合、分針は約30秒ごとに動作することがありますが、故障ではありません。

### 電波の自動受信のON/OFF操作

- ⑥以下で使用する場合は、電波の自動受信をOFFにする(※①～③の操作が必要で、ボタン操作は電波受信や時刻修正の動作終了後になります。)
  - 海外で使用する場合
  - 意図的に時刻をずらして使用する場合
  - 誤受信しやすい所で使用する場合「受信ボタン」を長く押し(約7秒以上)、LEDランプが点灯しても、そのまま押し続けます。LEDランプが素早く点滅し(1秒間)、自動受信が止まったことをお知らせします。手動で時刻を合わせてください。→⑤へ
- ⑦自動受信を再開する(ONにする)「リセットボタン」を押してください。

### 時計の設置場所に関して

- 時計の使用場所は、できるだけ電波を受信しやすい窓際などに設置してください。
- 製品は安全な場所、邪魔にならない場所、お客様の手の届かない場所でご使用ください。
- 無理な力を加えないでください。衝撃により破損する場合がありますので、お取扱いには十分注意してください。
- 故障の原因となりますので以下の場所でのご使用は避けてください。
  - ・振動・衝撃の多い場所
  - ・時期のある場所
  - ・浴室など湿気の多い場所
  - ・埃の多発する場所
  - ・温度が40℃以上、0℃以下になる場所
- 掛ける時は、時計を上下左右に動かし、外れないことを確認してください。
- 石膏ボード、コンクリート等の壁に掛ける場合は、付属の掛け具(木ネジ)は絶対に仕様しないでください。壁の材質、構造に適した市販の掛け具をご使用ください。
- 直射日光、高温多湿の場所は避けてご使用ください。

■標準の送信停止について標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は、一部の時刻情報の送信が中断されます。また、送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止(停波)することがあります。標準電波の送信状態については、「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。(http://jij.nict.go.jp)

海外でのご使用についてこの時計は、日本の標準電波に対応しています。海外でご使用になるときは、電波の自動受信をOFFにして手動で時刻を合わせてご使用ください。自動受信をONのまま使用すると、まれに日本の標準電波を受信し、日本の標準時刻を表示したり、ノイズにより誤った時刻を表示することがあります。

**電波を受信しにくい環境**

次のような場所では、電波を受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- ・工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など電波障害が起きやすいところ
- ・ビルの中、ビルの谷間、地下
- ・高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- ・テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
- ・金属製の雨戸やブラインドの近く
- ・朝夕の時間帯、雨天のとき
- ・スチール机など、金属製の家具の上や近く
- ・乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)
- ・その他、電波ノイズを発生させるものの近く

## 付属品 はじめにお読みください。

- 取扱説明書(保証書付き):1枚
  - モニター用電池(単3形アルカリ乾電池):2個
  - 木ネジ:1本
- ※付属の電池は、動作を確認するためのモニター用電池(お試し用電池)となります。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

## 電池について 正しく使用してください。

- 電池の液漏れや破裂を防ぐために、次のことをお守りください。
  - ・時計が止まったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
  - ・動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池の種類について
  - ・充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。
- 電池の寿命について
  - ・付属の電池は工場出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
  - ・温度を落とすときは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくいときは、水分をしっかりと切った柔らかい布で拭き取ってください。その後水分が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

## お手入れについて

- 静電気により時計や壁が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。
- 汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくいときは、水分をしっかりと切った柔らかい布で拭き取ってください。その後水分が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

**注意** 誤った方法でお手入れをすると表面が変化したり、色落ち、傷が付く恐れがあります。次のことをお守りください。

- 表面を強くこすらない。
- 漂白剤や洗剤、化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、各種ブラシを使用しないでください。また殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。

## 故障かな?と思った時は

本製品が正常に動作しない時は修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置方法
針が動かない	電池が入っていない 電池が正しい向きに入っていない	新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている	電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回転させてください。
	静電気などにより誤動作している	リセットボタンを押してください。
針が不規則に動く	電波の受信中、または時刻修正中である	受信終了後、通常の動作に戻ります。
	電波の受信中、または時刻修正中である	受信終了後、通常の動作に戻ります。
ボタン操作が効かない	リセット後の、電波の受信中である	電波受信や時刻修正の動作が終了してから、再度ボタンを操作してください。
	電波の受信に成功し、時刻の修正中である	電波の受信が成功していない
時刻が合っていない	電池の容量が少なくなっている	新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	きちんとリセットされていない	リセットボタンを確実に押してください。
	電波の受信中は秒針だけが止まる場合があります	受信終了後、通常の動作に戻ります。
秒針だけが止まっている	電池切れを予告している(電池の容量が少なくなると、秒針が「12時の位置」で停止します)	新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。

# 保証書【SKP電波時計】

### 保証について

通常のお取扱いで万が一機械故障が生じた場合、下記の保証規定により無償修理いたしますので、本保証書と製品を販売店までご持参の上ご依頼ください。次の場合は、保証期間内でも有償修理になりますのでご了承ください。

- ・誤った使用による故障
- ・不適当な修理や改造、分解による故障
- ・火災または天災による故障
- ・ご使用中に起こる外観の変化(本体の傷など)
- ・本書のご提示のない場合
- ・本書に必要事項の記入及び販売店印がない場合、または字句を書き換えられた場合

本保証書は、修理・点検などの際に発生する送料を保証するものではありません。また修理の際、外観の異なる代替品を使用する場合がありますのでご了承ください。※本書は日本国内のみ有効です。

**加藤木工株式会社**

〒501-4223 岐阜県東上市八幡町福成511番地13  
TEL: 0575-65-4450 MAIL: info@katomoku.jp

### 製品使用 改良のため、予告なく変更する場合があります

- 精度: 平均月差±20秒(気温5～35℃で使用した場合)(電波受信による時刻修正を行わない場合)
  - 使用温度範囲: -10～50℃
  - 使用電池: 単3形乾電池 2個
  - 電池寿命: 約1年
  - 電波受信機能: 自動受信…毎日午前2時、以降3時間ごとに受信(受信から次の受信まではクオーツの精度で動作) 手動設定…ボタン操作による2つの電波(40kHz/60kHz)のうち最適な方を選択して受信
- 受信結果確認機能: ボタン操作により、LEDランプで表示  
時刻合わせ機能: 電波受信による自動セット、または手動セット  
防水防塵機能: なし
- ※指針(針の表示)誤差について: 構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。  
※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。